

I 事業報告

1 事業概要

定款の定めるところにより、地域の学術及び芸術文化の振興、まちづくり活動の推進に寄与するため、次の事業を実施するとともに、中山道広重美術館の施設の維持管理を行った。

平成29年度は、当公益財団法人が恵那市から中山道広重美術館の指定管理業務を受託して3年目となった。歌川広重の作品を中心とする質の高い浮世絵版画の展示や、体験・学習などの仕組みを通して、来館者により大きな感動と満足感を持ち帰っていただくよう努めた。

館の運営面でまず特筆すべきは、スポンサー制度を新たに導入したことである。10月から地元の企業3社にご負担をいただき、フリーライダーとして毎週金曜日の観覧料を無料とした。この制度は観覧料というお客様にとっての壁を企業の支援により取り払うという画期的な制度で、国内初の試み。これにより、下半期の金曜日の観覧者は前年度の2.7倍となり、他の曜日の観覧者も増加した。

続いて展示事業では、春の特別企画展として「名所江戸百景一切り取られた町の風景」を開催した。この展覧会では、広重最晩年の傑作で亡くなる直前まで制作された《名所江戸百景》を前後期に分けて全点展示。広重の絵作りの妙技を楽しんでいただいた。

9月には、28年度はお休みした恒例の特別展観「木曾海道六拾九次之内」が復活。当館コレクションの中でも最も美しい《木曾海道六拾九次之内》全点を堪能していただいた。続いて10月からは「浮世絵ねこの世界展」を開催した。江戸の浮世絵師たちも好んで描いた猫をテーマとしたユニークな浮世絵の数々を展示。12月10日までの2カ月余りの期間、美術館が猫の世界と化した。

教育普及事業では、連続講座「歌川列伝！」を開講した。江戸末期には、「歌川派にあらざるば絵師にあらざる」といわれるほど隆盛を極めた歌川派の絵師に焦点を当て、えりすぐり講師陣により絵師や作品の魅力を再考した。また、長年要望のあった学芸員実習の受け入れに開館以来初めて取り組むとともに、第14回広重賞こども版画コンクールを開催。阿部出版とのコラボレーションにより、当館所蔵の広重の五大東海道シリーズを収録した図録を刊行した。

一方収益事業では、中山道地図や和とじ本、ラインスタンプなど、当館オリジナルグッズの開発と販売を行った。さらに、恵那市の事業に協力して第1展示室の照明をLED化し、展示環境の改善と省エネルギー活動にも取り組んだ。

こうした結果、年間観覧者数は20,076人となり、平成18年度以来11年振りに2万人を達成した。

1. 展示事業

① 特別企画展・特別展観

	事業名	事業概要	開催期間
1	名所江戸百景一切り取られた町の風景	《名所江戸百景》は、江戸の町を迫力のある構図で切り取った広重最晩年の傑作。江戸っ子にとって身近な場所が、広重の手によって斬新な景色に生まれ変わった。広重の絵作りの妙技をお楽しみいただいた。	前期3月30日(木)～5月7日(日) 後期5月11日(木)～6月11日(日)
2	木曾海道六拾九次之内	当館コレクションの中でも最も美しい揃物の一つである《木曾海道六拾九次之内》を全点展示する恒例の特別展観を復活。	8月31日(木)～10月1日(日)
3	浮世絵ねこの世界展 —愛されニャンコから猫又まで—	空前の猫ブームともいわれる現在だが、歌川国芳をはじめ、江戸時代の多くの浮世絵師たちも猫を愛した。古代から身近な存在だった猫を描いたユニークな浮世絵を集めて展示。猫の世界を楽しんでいただいた。	前期10月5日(木)～11月5日(日) 後期11月9日(木)～12月10日(日)

② 企画展

	事業名	事業概要	開催期間
1	風流の都、天下の台所－ 描かれた京阪の名所－	京都、大阪は、江戸と並び三都に数えられる。嵐山や淀川の雅やかな風景、活気あふれる大阪の町の風俗を描いた広重の傑作を展示した。	6月15日(木)～7月17日(月・祝)
2	道中の楽しみ －保永堂版東海道－	広重が臨場感たっぷりに描いた東海道の美しい景色は、今も私たちを引きつける。歌川広重最大の代表作《東海道五拾三次之内》全55図をご覧いただいた。	7月21日(金)～8月27日(日)
3	愛(め)でたい富士山	日本の象徴として、今も昔も親しまれている富士山は、浮世絵にも登場する。新春の寿ぎにふさわしい、華やかな錦絵に表された富士山をお楽しみいただいた。	12月14日(木)～1月21日(日)
4	HIROSHIGE II －二代広重の軌跡 師の 背中を追って－	歌川広重の門人・重宣は、二代広重を名乗り、風景画を描いた。師風を受け継ぎながら名所、街道、花鳥を描いた。この二代広重の作品を展示した。	1月25日(木)～2月25日(日)
5	ゆる旅おじさん図譜	風景画が注目される広重の作品だが、実は人物表現にも独特な味わいがある。ひょうきんなおじさん、苦い表情のおじさん…。広重描く、愛嬌たっぷりのおじさんたちを紹介した。	3月1日(木)～4月1日(日)
6	平成30年度・31年度特別企画展の企画構想に関する調査、研究を実施。		
7	平成30年度企画展覧会の企画構想に関する調査、研究を実施。		

2. 教育普及事業

	事業名	内 容	時 期
1	連続講座 (全5回) 「歌川列伝！」	江戸時代、浮世絵の世界で隆盛を極めた歌川派。この歌川派に焦点を当て、絵師や作品の魅力を5人の講師に語っていただいた。	5月13日(土) 7月8日(土) 9月9日(土) 11月11日(土) 1月20日(土)
2	春季特別企画展関連イベント 公開講演会	「広重の美意識－江戸を切り取るカメラアイ－」(講師：宮本武氏 フランス在住カメラマン)	5月20日(土)
3	学芸員実習の受け入れ	学芸員資格取得希望の学生等を対象に、学芸員実習の受け入れを行った。3人の受講があった。	8月14日(月)～18日(金)
4	なつやすみ★こどもびじゅつかん 「江戸式クッキング」	夏休み企画展関連イベント。豆腐を使った江戸時代の料理に挑戦した。	8月8日(火)

5	ゆかたで涼む美術館 (夜間開館)	美術館で夏の風情を楽しんでいただく恒例の企画。開館時間を20時まで延長し、来館のお客様には写真撮影のサービスを行った。中央通り商店街夏祭り連携事業。	8月14日(月)
6	秋季特別企画展関連イベント 公開講演会	「浮世絵の猫ブーム」(講師:稲垣進一氏 国際浮世絵学会常任理事)	10月21日(土)
7	第14回広重賞こども版画コンクールの開催	自分の住むまちのよさや、ふるさとへの愛着をテーマとした版画コンクールを開催した。 応募総数 2,710点 特別賞18点、奨励賞28点 入選124点	9月 募集開始 3月1日(木)~3月18日(日)作品展 3月4日(日) 表彰式

3. その他の事業

1	企業に観覧料相当の金銭的負担をいただき、観覧料を無料とするスポンサー制度を実施した。9月から募集を開始したところ、(株)銀の森コーポレーション、木曾路物産(株)、(株)サラダコスモの3社から応募があり、10月6日から毎週金曜日の観覧料を終日無料とした。3月までの半年間の金曜日の観覧者は2,484人、28年度同時期の金曜日観覧者919人の2.7倍となった。
2	27年度収蔵の隸書版東海道ほか保永堂版と行書版、狂歌入り、壺絵の5種類の東海道シリーズを収録した図録を阿部出版と共同で出版。
3	館内設備のリニューアルに取り組んだ。 (1) 展示壁のクロス張り替え (2) 案内看板の更新、摺り体験の更新 (3) 市施工の第1展示室照明のLED化に協力した。

4 収益事業 (収益事業等会計)

1. ミュージアムショップ

- (1) 美術館関連商品を販売した。
- (2) 展覧会関係グッズ、図録を販売した。
- (3) 中山道地図、和とじ本などオリジナルグッズを開発販売した。

また、ラインスタンプを制作して販売した。

5 管理事業 (法人会計)

1. 理事会・評議員会を適切に運営した。
2. 公益財団法人を適切に運営した。
3. 美術館の施設を適切に管理した。

2 理事会に関する事項

会議名	開催(議決)年月日	件名	
第1回理事会	平成29年5月17日	第1号議案	中山道広重美術館美術作品取得資金取扱規程制定について
		第2号議案	平成28年度事業報告及び附属明細書の承認について
		第3号議案	平成28年度収支決算書の承認について
		第4号議案	事業報告等に係る定期提出書類の承認について
		第5号議案	定時評議員会招集について
		報告 1	役員職務執行状況及び事業経過諸報告
第2回理事会	平成29年9月28日	第1号議案	中山道広重美術館個人情報保護規程の廃止並びに中山道広重美術館個人情報の適正な取扱いに関する基本方針及び個人情報取扱規程の制定について
		第2号議案	平成29年度収支補正予算書(9月補正)の承認について
		報告 1	役員職務執行状況及び事業経過諸報告
第3回理事会	平成30年3月1日	第1号議案	平成30年度事業計画書の承認について
		第2号議案	平成30年度収支予算書の承認について
		第3号議案	平成30年度資金調達及び設備投資に係る見込みについて
		第4号議案	中山道広重美術館職員の給与等に関する規程の変更について
		報告 1	役員職務執行状況及び事業経過諸報告

3 評議員会に関する事項

会議名	開催(議決)年月日	件名	
定時評議員会	平成29年6月6日	第1号議案	平成28年度収支決算書の承認について
		報告 1	平成28年度事業報告について

4 登記事項

登記原因年月日	申請先	事項	登記年月日
なし			

5 役員に関する事項

役職名	人 数	氏 名	就任年月日
理 事 長	1	長谷川 佳 子	平成24年 4月 1日就任
副理事長	1	永 谷 茂 美	平成24年 4月 1日就任
専務理事	1	小 嶋 初 夫	平成27年 6月19日就任
理 事	11	伊 藤 英 晃	平成27年 6月19日就任
		大 塚 康 芳	平成24年 4月 1日就任
		小 椋 日南恵	平成28年 6月 2日就任
		瀬 瀬 満	平成27年 6月19日就任
		成 瀬 美貴代	平成24年 4月 1日就任
		西 尾 重 人	平成24年 4月 1日就任
		西 尾 教 行	平成28年 6月 2日就任
		原 淑 子	平成28年 6月 2日就任
		堀 和 昭	平成28年 6月 2日就任
		吉 村 茂 夫	平成24年 4月 1日就任
渡 邊 敏 郎	平成24年 4月 1日就任		
監 事	2	鈴 村 富美子	平成28年 6月 2日就任
		柘 植 麻 美	平成24年 4月 1日就任

6 評議員に関する事項

役職名	人数	氏名	就任年月日
評議員	14	阿部 伸一郎	平成28年 6月 2日就任
		井口 英一	平成24年 4月 1日就任
		石山 高顕	平成24年 4月 1日就任
		磯村 義幸	平成24年 4月 1日就任
		市川 祥子	平成28年 6月 2日就任
		大塩 康彦	平成25年 5月29日就任
		神谷 ふじ子	平成24年 4月 1日就任
		小坂 幸光	平成28年 6月 2日就任
		鈴木 隆一	平成26年 6月 6日就任
		西尾 康久	平成24年 4月 1日就任
		服部 紀史	平成28年 6月 2日就任
		林 宏樹	平成28年 6月 2日就任
		藤井 鉦三	平成24年 4月 1日就任
		槇島 春枝	平成24年 4月 1日就任

7 職員に関する事項

区分	氏名	担当	就任年月日	備考
美術館長 (事務局長・嘱託)	小嶋 初夫	統括	平成27年4月1日	
事務職員	前田 詩織	学芸係長	平成27年1月1日	平成30年3月31日 退職
嘱託職員	牧野 直美	総務係長	平成24年4月1日	
嘱託職員	中垣 絵理	学芸員	平成24年4月1日	
嘱託職員	中村 香織	学芸員	平成27年1月1日	
嘱託職員	窪田 聡美	デザイナー	平成24年4月1日	
嘱託職員	中澤 麻衣	学芸員	平成30年3月1日	平成30年3月1日採用
臨時職員	宮下 真子	庶務	平成24年4月1日	
臨時職員	川口 紗世	庶務	平成29年3月1日	

8 事業報告書附属明細書

平成29年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。